

公益財団法人 日本生態系協会 社会人経験者採用

社会人経験者だからこそ、出来ることがあります。
自然を守りたい方・増やしたい方は、ぜひご応募ください。

経理部門 日常的な会計・経理のほか、受託事業支援、公益法人の
会計・管理の実務経験、が3年以上ある方を求めています。

調査研究 コンサルタントで国などの受託業務の経験がある方や、技
術士(環境部門、建設部門等)、ビオトープ管理士、生物分
類技能検定、学芸員の資格をお持ちの方を優遇します。

提出書類 ① 履歴書(顔写真、メールアドレス、携帯電話 必須)
② 職務経歴書(これまで携わってきた職務内容について)
③ 志望理由・取り組みたいこと(A4サイズ 2/3以上1枚以内)
※ 経理部門は、保有資格証明書の写し(簿記等をお持ちの場合)

応募期限 特になし。随時選考します。

採用試験 各期の締切をもって書類選考
ののち、通過者について、本部
事務局または近隣、あるいはリ
モートにて、面接等を実施します。

提出先 (公財)日本生態系協会 採用担当宛
saiyou@ecosys.or.jp

※ 求人に関する問い合わせ、より詳しい求人票のお求めは、メールで承
ります。saiyou@ecosys.or.jp

※ 提出いただいた書類は、原則、返却いたしません。予めご了承ください。
お預かりした個人情報は、採用に関する連絡以外には使用いたしません。

※ 一次面接・二次面接はリモート可、最終面接は対面式です。最終面接
については、協会が交通費を負担します。

※ 二次面接は、より深く話を伺いたい時など、必要に応じて実施します。



このような方を求めています

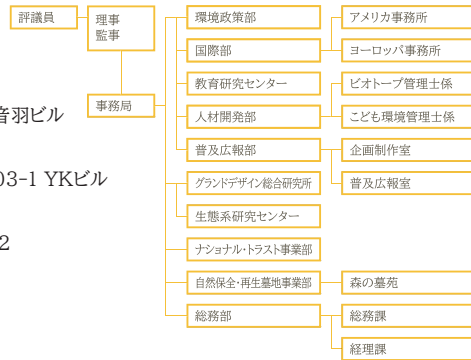
公益団体である当協会の活動や、そこに社会から求められることは、一般的な企業や行政機関とは異なります。
世界的な課題(環境問題、とりわけ生物多様性)の解決に向け、企業や行政では取り組みえない部分を補い、または、リードしていくことが仕事です。
そのようなことを理解し、活躍していただける方を求めています。

当協会の活動や考え方を理解している方
ボランティア精神に富む方

人と積極的に関わることができる方、好きな方

組織の概要

- 名称 公益財団法人 日本生態系協会
ECOSYSTEM CONSERVATION SOCIETY - JAPAN
- 代表者 池谷奉文
- 設立 1992年2月3日設立
- 所在地 事務局(本部)
東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル
生態系研究センター
埼玉県さいたま市大宮区宮町1-103-1 YKビル
森の墓苑
千葉県長生郡長南町市野々815-2
海外事務所 アメリカ、ドイツ
- 連絡先 tel. 03-5951-0244 (代表)
saiyou@ecosys.or.jp (採用担当)
- 認証等 褒章制度 紺綬褒章
当協会は、内閣府賞勲局より、「紺綬褒章」の公益団体に認定されています。そのため、当協会に寄付をされた方は、推薦により、紺綬褒章授与の対象となります。(個人500万円以上、法人・団体1,000万円以上)
環境省 環境人材認定事業・環境人材育成事業
環境教育等促進法に基づく、環境教育等の指導者等を育成または認定する事業として、ビオトープ管理士・子ども環境管理士が認定事業に、ビオトープ管理士セミナーが育成事業に認定されています。



国土交通省登録資格

民間団体等が運営する一定水準の技術力等を有する資格について、国や地方公共団体の業務に活用できるよう、国土交通省が登録する「国土交通省登録資格」に、ビオトープ管理士資格が認定されています。

環境省 体験の機会

環境省が定める、質の高い体験プログラムを提供する「体験の機会」場として、森の墓苑が千葉県より認定されています。(県内初認定)

…ほか

事業の概要

当協会は、自然と伝統が共存した持続可能な美しい国づくり・地域づくりが実現されることを目指しています。
そのためには、企業、自治体、国など社会の各セクターをマッチングすることが必要です。専門団体として、知識や考え方、技術を社会に提供する必要があります。
そうしたことから当協会は、以下のような事業に取り組んでいます。

- 普及広報(政策提言、環境教育、会報の発行、資格等の認証、市民活動支援等)
- 調査研究(生態系や生物多様性の保全、エコロジカル・ネットワークの推進、ハビタット評価、自然再生、森林保全、土地利用計画等)
- ビオトープ管理士資格試験、子ども環境管理士資格試験の実施
- JHEP認証制度、G認証制度の運営
- ナショナル・トラスト事業(トラスト地の保全、トラスト活動支援、土地調査)
- 自然保全・再生墓地事業(森の墓苑の運営) …など

仕事の内容

より具体的には、以下のような業務を行っています。公益の実現ため、一つの仕事にとらわれず、多岐にわたって活躍する先輩方がほとんどです。
そうした先輩方や採用担当に話を訊きたい方は、ご遠慮なくお問い合わせください。また、職場訪問も適宜、受け付けています。
2028年の新卒採用を見据えたお問い合わせも大歓迎です。

- 国土計画・都市計画・農村計画・森林計画、環境関連の法律、条例、行政政策などにおける自然と共存したくにつくり・まちづくりに関する企画、提案、報告書作成
- 野生の動物・植物の生態・分布等に関する情報をふまえた、自然を守るための事業提案、報告書の作成
- 関係主体をつなぐブリッジセクターとしての、自然環境の専門団体の役割
- 全国学校・園庭ビオトープコンクールをはじめとする、各種の公益事業の実施
- 支援者対応、組織運営に関する庶務、広報活動の実施 …など

沿革

平成 4年(1992) 日本生態系保護協会 発足
平成 7年(1995) 財団法人日本生態系協会 設立
平成 9年(1997) 「ビオトープ管理士資格試験」開始
平成 11年(1999) 「全国学校・園庭ビオトープコンクール」開始
平成14年(2002) 「ランドデザイン総合研究所」設置
平成18年(2006) 「教育研究センター」設置
平成19年(2007) 「子ども環境管理士資格試験」開始
平成20年(2008) 「JHEP認証制度」開始
平成24年(2012) 公益財団法人に移行
平成28年(2016) 「森の墓苑」開苑
令和 6年(2024) 「G認証制度」開始

会員

個人会員、環境保護団体会員、企業・団体会員、学生団体会員、エコネット会員(無料)..... 会員数 約 12,000 人/団体

職員数

50人(2026年7月現在)
技術士(総合技術監理部門) 1人
技術士(環境部門) 6人
技術士(建設部門) 7人
生物分類技能検定 2級動物部門1人
1級ビオトープ計画管理士 3人
1級ビオトープ施工管理士 1人
2級ビオトープ計画管理士 8人
2級ビオトープ施工管理士 4人

技術士は、業務上、重要な国家資格のひとつです。当協会では、キャリアアップのため、資格の取得を積極的にサポートさせていただいています。

2026年7月現在

その他、当協会の考えや活動の内容、政策提言や事業の実績、組織のあらまし、イベント情報などは、Webでご確認ください。会報『エコシステム』は、「エコネット会員のページ」でご覧いただけます。(登録無料)

